

2020

発行日 毎月1日 通算発行 413号

9



協会報



今月のトピックス

北陸地方整備局との意見交換会の開催

最近の完成工事から

金沢城公園「鼠多門・鼠多門橋」の復元整備 について

石川県土木部公園緑地課



《石川の工芸シリーズ③〇》

石川県立美術館蔵

太刀 銘 傘 笠 正 峯 作 之 平成七年八月日

隅谷 正 峯 【大正10(1921)年ー平成10(1998)年】重要無形文化財保持者（日本刀）

制作年／平成7(1995)年 サイズ／長79.7×反3.5cm 技法／鍛金
隅谷正峯は鎌倉時代の備前刀、特に一文字派を目標とし、代表的な備前の名刀の写しを制作してきた。その過程で独自の華麗な刃文（刃と平地の境界部分が生み出す文様）である「隅谷丁子（ちょうじ）」を生み出し、高く評価された。本作は美しい姿と華やかな丁子刃文とが相まって、非常に品格の高い作品となっている。

“未来”を創り“ふる里”を守る建設産業

発行所 ● 一般社団法人 石川県建設業協会

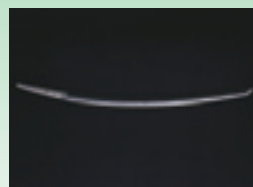
〒921-8036 金沢市弥生2丁目1番23号
TEL (076) 242-1161(代) FAX (076) 241-9258

URL: <http://www.ishikenkyo.or.jp/>

CONTENTS

2020

9



《石川の工芸シリーズ③》

太刀 銘傘笠正峯作之

平成七年八月日

隅谷 正峯(すみたに まさみね)

1	今月のトピックス	
	北陸地方整備局との意見交換会の開催	1
2	最近の完成工事から	
	金沢城公園「鼠多門・鼠多門橋」の復元整備について	
	石川県土木部公園緑地課	2
3	令和元年度 土木部優良建設工事 知事表彰の紹介 vol.14	
	寺井建設株式会社	4
	令和元年度 農林水産部優良建設工事 知事表彰の紹介 vol.15	
	株式会社慶伊組	6
4	地区協会コーナー	
	技術者力向上のための研修会を開催	
	(一社)金沢建設業協会	8
5	会員リレーコーナー	
	②①株式会社鍛冶建設	9
6	今月の「輝き！」さん No.66	
	加越建設株式会社 田中拓也さん	10
7	協会だより	
	常任理事会の開催	11
	北陸地区建設業協会専務・事務局長会議の開催	11
	委員会の開催	12
	土木委員会	
	正副委員長会議の開催	12
	建築委員会	
	県土木部建築住宅課・営繕課等との意見交換会の開催	12
	石川県公共建築事務連絡協議会の開催	12
	土地改良委員会	
	全体会議の開催	13
	広報・研修委員会	
	企画部会の開催	13
	建設青年委員会	
	北陸建設青年会議役員会並びに全国大会実行委員会の開催	14
	安全・環境対策特別委員会	
	正副委員長会議の開催	14
	建設技術研修所	
	第42回測量コンテストの開催案内	15
8	石川県土木施工管理技士会だより	
	維持管理セミナーの開催	16
9	業界時報	
	人事異動に伴う新任挨拶 北陸地方整備局	16
	労働災害発生状況	17
	令和2年度 建設工事受注高調(元請)	17
10	会員の異動	18
11	県協会からのお知らせ	18
12	地区協会からのお知らせ	19
13	関係機関からのお知らせ	
	石川県総務部税務課より 全国不正軽油撲滅強化月間について	
	～石川県不正軽油撲滅対策協議会・石川県からのお知らせ～	19
	石川県土木部監理課より 令和2年度 CPDS/CPD 認定講習会・現場研修等(県主催)の開催予定一覧表	20

◆ 今月のトピックス ◆

北陸地方整備局との意見交換会の開催

(一社)石川県建設業協会（会長 平櫻 保）は、8月6日(木)午後3時30分から、ANAクラウンプラザホテル金沢において、北陸地方整備局との意見交換会を開催した。

北陸地方整備局から、岡村次郎局長、中野穰治企画部長、佐藤英明建政部長、平田哲人営繕部長ほか7名の幹部が出席し、当協会からは、平櫻 保会長、鶴山庄市、江口介一、橋本和雄、中市勝也の各副会長ほか役員、事務局員22名が出席した。会議では、冒頭、岡村局長から、「台風や豪雨、豪雪等の災害対応における建設業協会の皆様のご支援ご協力に感謝申し上げる。防災・減災、国土強靱化のための3カ年緊急対策は本年度が最終年度であるが、来年度以降の状況をしっかりと見定めていきたい。建設業の未来を見据え、若者に魅力ある業界とするために、週休2日制をはじめ工期の平準化などの働き方改革を進め、新3Kの実現に取り組んで参りたい。」と挨拶があり、続いて、平櫻会長が、「公共事業予算、設計労務単価が8年連続アップとなり感謝申し上げます。防災・減災、国土強靱化計画の今後の推移については、建設業界全体が不安と期待を持って見ている。今後も長期的計画となることを願っている。当協会では女性部会設立に向けた準備を進めているが、今後も、DX（デジタルトランスフォーメーション）を加速し生産性向上に努め、若者の入職と女性が働きやすい職場づくりに取り組むので引き続きご指導をお願いしたい。」と挨拶した。その後、整備局企画部、建政部、営繕部から、今年度の取り組み等について情報提供が行われた後、「地元企業の受注機会の確保」、「働き方改革」、「建設キャリアアップシステム」、「ICT工事」、「新型コロナウイルス感染症による民間発注工事の減少に対する景気浮揚対策としての公共工事の推進」などについて活発な意見交換が行われた。



岡村局長



平櫻会長



会場

最近の完成工事から

金沢城公園「鼠多門・鼠多門橋」の復元整備について

石川県土木部公園緑地課

1 経緯

金沢城公園では、平成8年に金沢大学跡地を取得し、公園整備が始められ、これ以降の10年間を第一期整備と位置付け、都心部に残された貴重な緑を保全しながら、江戸時代後期の城郭の地割りを基に、史実を尊重した整備を進めてきました。第一期整備では、菱櫓・五十間長屋・橋爪門続櫓等の復元整備を行うとともに、園路・広場・修景植栽など公園としての基盤を整え、平成13年の全国都市緑化フェア開催に合わせ開園しました。

平成17年度からは一期と同様10年間を計画期間とする第二期整備に着手し、金沢城三御門の河北門と橋爪門の復元、いもり堀と玉泉院丸庭園の整備を平成27年3月の北陸新幹線の金沢開業に合わせ、事業を進めてきました。

2 「金沢城公園第三期整備計画」の策定

北陸新幹線の金沢開業とともに、二期20年にわたる金沢城公園の整備は大きな節目を迎えましたが、史跡としての価値と魅力の更なる向上を図るため、平成27年12月に「第三期整備計画」を策定し、これに基づく整備に取り組んでいます。

三本柱からなる「第三期整備計画」の中心となる事業が「鼠多門・鼠多門橋」の復元整備であり、このほど完成しましたので、その概要を紹介します。



図ー1 金沢城公園「第三期整備計画」位置図

3 鼠多門・鼠多門橋の復元整備

鼠多門は、金沢城の西側の郭である玉泉院丸に位置し、木橋（鼠多門橋）により接続される金谷出丸（現在の尾山神社境内）からの出入口として機能していました。

石垣の間に設けられた大扉の上に櫓が作られた櫓門形式の城門で、幅は約22m、奥行きは約7mあり、創建年次は明らかになっていませんが、江戸時代前期には既に存在していたことが絵図等から判明しています。

1884（明治17）年に焼失するまで長年にわたって利用されてきました。

大きな特徴は海鼠壁の目地の色です。海鼠壁とは、



写真ー1 鼠多門・鼠多門橋完成写真

壁に貼った平瓦の目地に、漆喰をかまぼこ型に盛り上げて塗った壁のことであり、通常は白い漆喰を使いますが、鼠多門では現存する全国の城郭建築では例のない黒漆喰を用いて仕上げられています。

平成26年から実施した埋蔵文化財調査や絵図・文献調査の結果に基づき、史実に沿った木造軸組工法による復元工事が行われました。

鼠多門橋は、城内最大規模の木橋だったと言われ、老朽化によって1877（明治10）年に撤去されるまで、何度も架け替えられながら利用されてきました。

今回整備した鼠多門橋は、長さ約33m、幅約5.5mで、鋼構造物とすることで、現在の安全基準等を満たしながら、城郭景観との調和を図るため鋼材を木材で覆う仕上げとしております。橋下部は遺構を保護するため杭基礎とせず、基礎コンクリート盤と橋脚・床版を一体的に剛結する構造とすることで耐震性を確保しています。

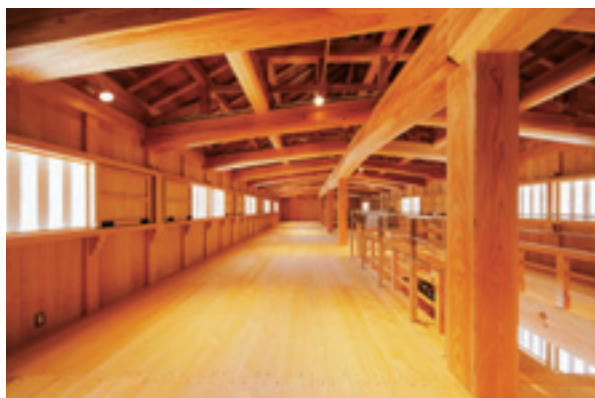


写真-2 鼠多門内部

4 加賀百万石回遊ルート

鼠多門・鼠多門橋は城の外周部に位置しているため、今回の復元整備により、新たな城郭景観が創出されるとともに、長町武家屋敷跡から尾山神社、金沢城公園、兼六園、本多の森公園が結ばれ、「加賀百万石回遊ルート」が形成されました。ルート沿いには、尾山神社神門や三十間長屋、石川門などの国指定重要文化財、長町武家屋敷跡に点在する武家の庭、藩主の庭である兼六園、玉泉院丸庭園といった数多くの庭園があり、本県の質の高い文化の魅力をまち歩きをして楽しむことができます。

5 ライトアップによる夜間の魅力の創出

また、昼だけでなく、夜間の魅力も創出するため、門と橋をライトアップし、加えて、金沢城公園の建造物などのライトアップや園路照明の拡充を行い、夜の城の魅力の向上を図っています。より多くの方に楽しんでいただけるように、昨年度までは、週末に限定していた城内の夜間開園を、門と橋の供用を機に本年は11月下旬まで毎日実施しています。

県では今後も、金沢城の復元整備を通じた魅力向上や情報発信の取り組みを進めてまいりますので、ご支援ご協力をよろしくお願いします。



写真-3、4 鼠多門・鼠多門橋のライトアップ

令和元年度 土木部優良建設工事 知事表彰の紹介

vol.14

施工企業名：寺井建設株式会社

■工 事 名 主要地方道 金沢田鶴浜線 地方道改築
工事（改良1工区）

■工 事 分 野 道路改良工事

■施 工 場 所 羽咋市上中山町～羽咋郡志賀町上棚 地内

■工 事 概 要

施工延長 L=368m

切土工 V=15,530m³

盛土工 V=10,700m³

排水工 L=536m

下層路盤工 A=3,107m²

函渠工 (H1.8m×W1.8m) L=18.0m

■工 期 平成30年6月7日～平成31年3月22日

■推 薦 理 由

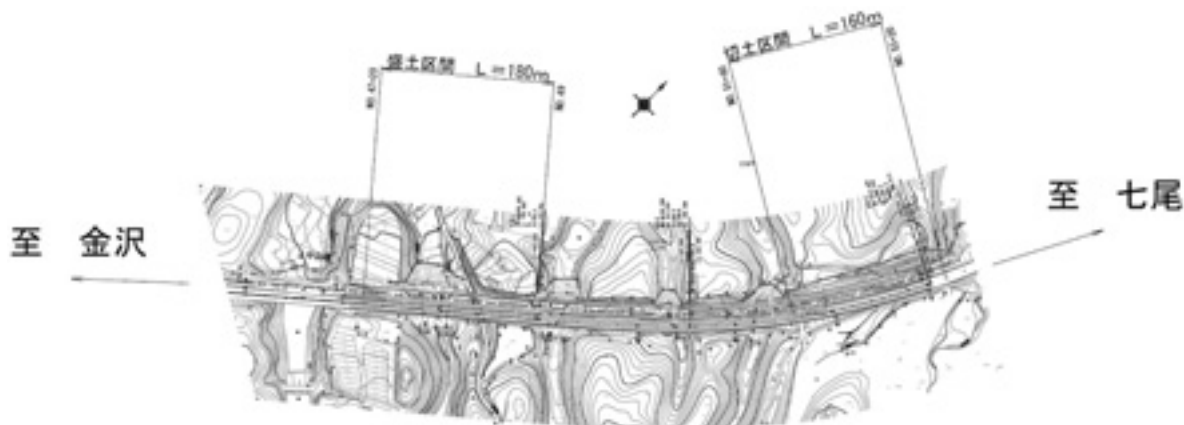
当該工事は、のと里山海道4車線化事業の改良工事であり、発注者指定による情報化（ICT）施工により切土・盛土工事を実施したものである。

盛土の施工にあたっては、試験施工を実施した上で、GNSSによる管理ブロック四隅一点判定方法にて締固め管理を行ったほか、現場に土質試験室を設け、日々変化する盛土材の含水比の把握・調整を行うなど、盛土の品質確保に努めた。

また、工場車両の出入りは、のと里山海道の本線となることから、工事車両に追突注意を促す後方注意幕を取り付けるなど適切な安全対策を実施し、事故もなく工事を完了させた。



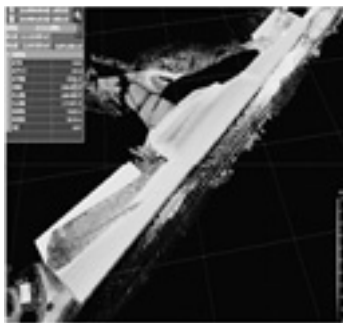
完成写真
盛土区間



計画平面図



3D レーザースキャナーによる起工測量



3次元設計データ作成



基地局の設置

GNSSによる管理ブロック
四隅一点判定方法にて
締固め管理を実施MC機による切土施工
(法面整形)コムコネクトによる施工管理
(情報共有)試験盛土の実施
(転圧状況、現場密度試験)

現場試験室において含水比試験を実施



工事車両に取付けた後方注意幕

■現場代理人のコメント

現場代理人
寺井 誠氏

この度、自分が担当した工事が県土木部の皆様から高い評価を頂き、令和元年度の優良建設工事知事表彰受賞の栄誉を賜り、技術者冥利に尽きると強く感じております。これも、発注者の皆様のご指導、工事にご協力下された関係各位の助けにより成し得たものと深く感謝し、お礼を申し上げます。

この工事は、当社として2件目となるICT活用による切土・盛土工事で、仕様に基づき①レーザースキャナーによる3次元起工測量②3次元設計データ作成③ICT建設機械による施工④3次元出来形管理等の施工管理⑤3次元データの納品を実施し、さらに盛土の品質確保を図るため、TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理の指標とする転圧回数、撒出し厚などを試験盛土により設定し、管理ブロック四隅一点判定方法にて締固め管理を実施するとともに、現場試験室を設置してリアルタイムで含水比の把握・調整を行うなどの工夫をしました。この結果、良好な盛土管理が出来たと自負しております。

また、安全管理に関しては、のと里山海道本線から出入りする工事車両に後方注意幕を取り付けるなどの対策を行い、無事故で工事を完了することができました。

今後も、地元、県民、道路利用者の皆様に喜んでもらえ、発注者、受注者の3方良しとなる工事を仕上げていけるよう、より一層自己研鑽に努めていきたいと思っております。ありがとうございました。

令和元年度 農林水産部優良建設工事 知事表彰の紹介

vol.15

施工企業名：株式会社慶伊組

■工 事 名 平成29年度 奥地保安林保全緊急対策
事業 ヒサシ大谷地区 溪間工事

■施 工 場 所 白山市木滑 地内

■工 事 概 要

- ・谷止工（コンクリート流木捕捉） N=1基
L=34.8m H=5.0m
- ・危険木除去 N=1式

■工 期 平成30年9月28日～平成31年3月20日

■推 薦 理 由

狭隘な箇所での溪間工事

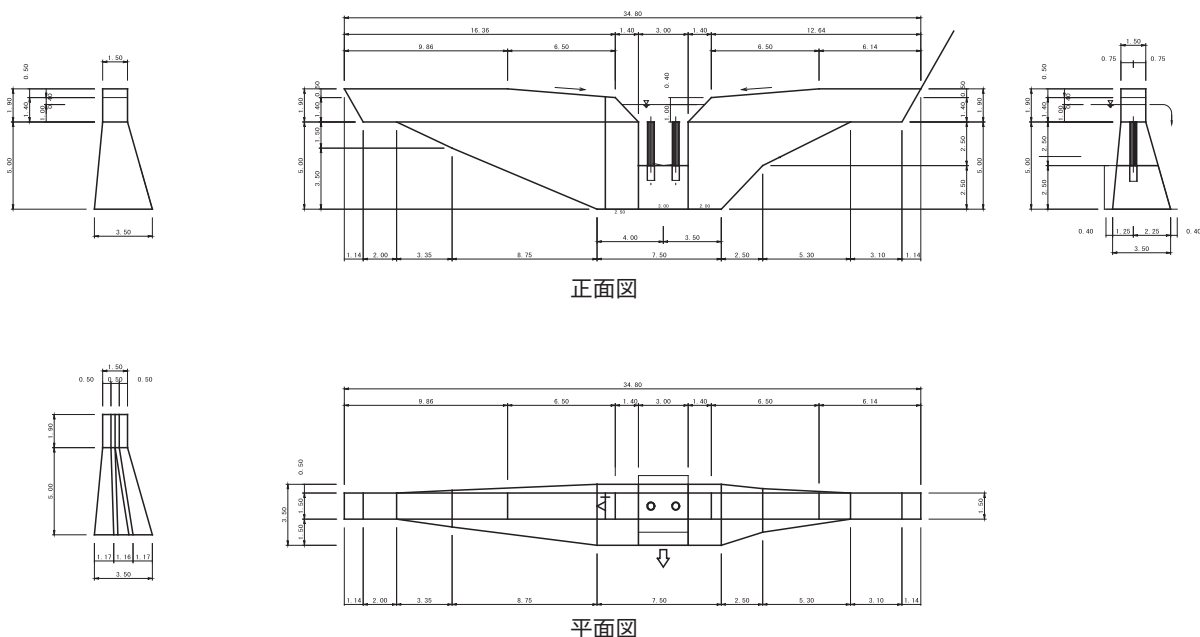
本工事は、施工地が狭隘な地形のため、降雨時には濁水の発生や土石流等の危険があるなど厳しい現場条件であった。このため、濁水防止対策として大型の回水パイプを設置したほか、安全対策として作業員と重機運転手双方が互いの接近を確認できる警報装置を設置した。また、冬期間に係る施工となるため、綿密な工程管理のもと、無事故で工事を完成させ、品質、出来映えとも良好であった。



着手前写真



完成写真



谷止工（流木捕捉式）構造図



土のう締切工



掘削完了・回水状況



流木捕捉工・さや管設置



流木捕捉工・鋼管柱設置

■現場代理人のコメント



現場代理人
中谷泰彦氏

この度は、優良建設工事知事表彰を賜りまして誠にありがとうございます。

本工事は、溪流から土砂、流木等の流出を抑制するため、スリット式砂防ダムに流木止めの鋼管柱を設置する工事でした。

工事の施工場所は山間部の多雪地帯であり、冬期間は施工が困難となるため、降雪前の施工計画を迅速かつ綿密に作成する必要がありました。また、鋼管柱の制作・納期に1か月程度かかることから、会社及び工事関係者と施工検討会を実施し、施工日程を調整する事ができました。

工事期間中は、狭い市道に大型車が通行するため、コンクリート打設日等を記載したチラシを配布し、地域住民への安全確保に努めました。

施工に関して特に注意した点は、仮設工の水回しです。φ700PE管と土のう締切工で回水し、施工箇所への水の流入を防ぐ事で計画した工程どおり工事を完成する事ができました。

最後になりますが、ご指導いただきました石川農林総合事務所の皆様、ご協力いただきました工事関係者や近隣住民の皆様には、心より感謝申し上げます。

地区協会コーナー

技術者力向上のための研修会を開催

(一社)金沢建設業協会

当協会では、毎年、技術者のための研修会を開催することで会員の技術力向上に努めています。

■技術社員研修会

今年度の技術研修会は、労働力人口が暫減する今日、働き方改革を念頭に3講座のシリーズで技術者としての基礎力を醸成または確認するための実践的な研修を企画しました。

第1回目は6月に「コンクリート基礎技術講座」と題して、コンクリートと品質の建設基礎知識を体系的に学び、計算ソフトや外注依頼に頼らず、自分で計算やケーススタディの演習を行うことでスキルアップを目指しました。

第2回目は8月に「働き方改革対応に向けた業務マネジメント講座」と題し、建設企業にとって大きな課題である「働き方改革」対応に向けて、長時間労働・残業削減のための時間管理を中心とした業務マネジメントスキルを学びました。

第3回目は9月に「工事運営のコミュニケーション場面に強くなる講座」と題し、施工管理を担う技術者にとって大切な対外関係（発注者、近隣、協力業者）へのコミュニケーションスキルを強化することを目的に、コミュニケーションに必要な基本要素（話す・聴く・書く）の基礎力醸成を目指します。

■現場責任者研修会

建設業界では、高齢化や担い手不足などに伴い、週休2日など新3Kに向けた働き方改革やICTを活用した生産性の向上への取り組みが活発化していますが、そうした中でも何よりも安全な工事の実施が求められています。

10月と2月に開催予定の現場責任者研修会では、労働基準監督署や石川県、金沢市から、現場を管理・監督される方々を講師にお迎えし、現場責任者にとって重要課題である「労働災害の防止」や、「優良な工事をめざしての施工管理」、「検査の留意点」などについて講演いただくこととしており、安全管理や施工管理などの現場責任者として必要な知識を再確認することを目指します。



会員リレーコーナー

②01

株式会社鍛冶建設

(所在地：石川県珠洲市正院町小路と44-2)



社 章

初秋の季節とはいえ暑い日が続きますが、皆様におかれましてはお元気でお過ごしのことと存じます。

弊社は昭和47年3月に父の鍛冶秀雄が正院町飯塚で2tトラック1台を元手に個人創業致しました。その後、昭和61年7月に法人化し、現在に至ります。

平成9年には、運送部門をグループ子会社化しました。

現在は、石川県、珠洲市発注の公共工事（一般



現社屋及び倉庫、駐車場

土木) を主として営業しております。

さて、当社の社屋は県道沿いにありましたが、県道拡幅のため立退きを余儀なくされ、小さめの社屋と大きな倉庫を取得し現在地に移転しました。

当社は、高品質と環境に配慮した工事施工を目標に、ISO マネジメントシステム9001と14001を取得し効果が出るように継続的に改善・努力するように心がけております。

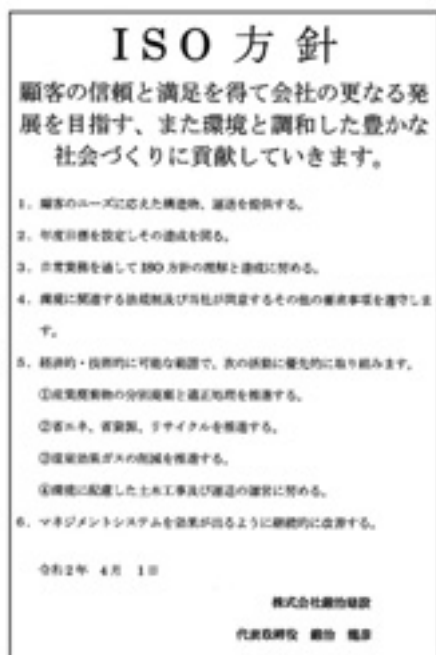
奥能登では現在、深刻な若年層の人材不足に直面しており、当社でも例外ではありません。将来を見据え雇用環境を改善し、社員同士のコミュニケーションも活発にし、明るい職場、働きたい職場になるように努力を重ねています。

休日は、連休がとれるように工夫し、有休も取得しやすいようにしたり、社員の資格取得も積極的に行い、若年層の地元雇用、Iターン・Uターン雇用を積極的に行っています。

これから先も、環境に配慮した高品質な工事施工によって、地域に恩返しが出来たらと思っています。

今回は株式会社砂山組 代表取締役 砂山和義さんにバトンをお渡ししますので、よろしくお願いします。

(株式会社鍛冶建設 代表取締役 鍛冶龍彦)



今月の「輝き！」さん

No. 66



加越建設株式会社 田中拓也さん

所 属：建築工事部 工事長
経験年数：8年
年 齢：32歳

金沢市田上町の現場事務所に今月の輝きさん田中拓也さんを訪ねました。

ーここではどのような工事をされているのですか？

この現場は、金沢刑務所の保護室棟等の新築現場で、当社は、建築工事を請負っています。私は、この現場の現場代理人を務めています。

ーあなたの会社について教えてください。

私が勤務する加越建設株式会社は、小松市幸町に本社を置き、建築工事、土木工事、新築注文住宅をはじめ、リフォーム、増改築を手掛ける社員数40名余りの総合建設業の会社です。昭和44年6月に設立され、昨年6月に創立50周年を迎えました。私は、建築工事部に所属し工事長をしています。

ーあなたの経歴について教えてください。

私は山口県下関市で生まれ、地元の工業高校を卒業後、金沢工業大学環境・建築学部建築学科に入学しました。大学卒業後、2年余り電気工として働いていましたが、平成24年11月にご縁があって今の会社に入社しました。現在、小松市内の自宅で妻と子供の家族3人で暮らしています。

ー山口県下関市ご出身の田中さんが石川県の企業に就職された訳は？

私が大学を卒業したころは、リーマンショック後のいわゆる「就職氷河期」が続いており、先輩や周りの友人も就職先が決まらない状況でした。そのような中で、とりあえず電気工事の仕事に就いたのですが、どうしても建築の道に進みたいという思いが強くなり、訪ねた職業紹介会社で加越建設株式会社を知りました。同社は、学校や病院等公共工事の施工高が高く、将来性もあると思ったことが入社のも動機です。

ー入社して8年になりますが、思い出に残る現場はありますか？

入社して5年目の平成29年から30年にかけて、白山市内のスーパー銭湯新築工事現場を担当しました。ご承知のとおり、この年は「平成30年豪雪」の年であり、現場の除雪にはじまり、作業員の確保や資材の搬入等すべての面で大変苦労しました。何とか工期限内に完成することができましたが、改めて施工管理と工程管理の難しさを学ぶことができました。

ー新型コロナウイルスの感染拡大が続いていますが、建設現場での影響はありますか？

この現場でも、感染拡大防止のための現場閉所が行なわれ、工期も延長されました。全国的には建設現場の作業員が新型コロナウイルスに感染し死亡するという事例も聞いているので、国、県、建設業協会等からの指導に基づき、建設現場での3密回避をはじめとした感染防止対策に万全を期しています。

ー趣味、休日の過ごし方等について教えてください。

大学時代から社会人のサッカーチームに所属しており、グラウンドで汗を流すこともありましたが、今はそういう機会もありません。休日は、もっぱら家族サービスに努めています。子供の笑顔を見ていると日頃の疲れも忘れて明日からまた頑張ろうという気持ちになります。

ー最後に将来の夢、目標は？

入社して8年になりますが、お陰様で現場代理人も務めさせていただいています。これからも多くの現場を経験し自分のスキルを高め、お客様に満足していただける仕事を心掛けたいと思います。そして将来的には、大きな現場も安心して任せてもらえるようになりたいと思います。



けんせつ一番星☆

「-Sunset Express-MOVE」毎月第4火曜日 18:00~18:05

エフエム石川で毎回、建設業界で働く業界のホープ「けんせつ一番星☆」の方にインタビューし建設業界の魅力や仕事への意気込みなどに迫ります。

是非お聞きください。

協会だより

常任理事会の開催

(一社)石川県建設業協会（会長 平櫻 保）の常任理事会は、8月4日(火)正午から石川県建設総合センター7階ホールにおいて開催された。

議事に先立ち、丸山隆史 石川県土木部参与（公園担当）から、「金沢城公園の整備計画について」と題し講演をいただいた。丸山参与は、鼠多門・鼠多門橋復元整備の完成により、長町武家屋敷から金沢城公園及び兼六園を経て本多の森公園に至る「加賀百万石回遊ルート」が形成されたこと、並びに金沢城二の丸御殿の復元整備について資料を基に詳細に説明された。

常任理事会では、平櫻会長の挨拶に続き次のとおり議題報告・説明がなされた。

[議題]

1. 各委員会の令和2年度事業計画について
各委員長から、令和2年度の事業計画について報告・説明がなされた。
2. 各地区協会の取り組みについて
各地区協会会長から、今年度の主な取り組みについて報告がなされた。
3. 建設業をめぐる最近の話題について
山岸専務理事より、新型コロナウイルス感染症による建設投資への影響など9件の話題について報道記事等に基づき説明がなされた。
4. 今後の主な日程について
事務局から、県協会の今後の行事予定等について説明がなされた。
5. 会員受注高調べについて
山岸専務理事より、本年6月末の受注高調べについて説明がなされた。
6. 地区協会新任職員の紹介
地区協会の新任職員として、小松能美建設業協会専務理事 谷口潤一氏の紹介がなされた。



丸山参与による講演



常任理事会会場

北陸地区建設業協会専務・事務局長会議の開催

北陸地区建設業協会（新潟・富山・石川・福井）専務・事務局長会議は8月28日(金)午後2時40分から、ANAクラウンプラザホテル金沢において開催された。

開催県の山岸専務挨拶後、令和2年度北陸地区地域懇談会の運営等について説明が行われた。次に、各県からの提案事項について説明・調整を行い、来たる9月29日(火)開催の北陸地区建設業協会会長会議に提案することとした。その後、各協会が抱える諸問題について意見交換を行った。



委員会の開催

土木委員会

◎正副委員長会議の開催

土木委員会（委員長 竹腰勇ノ介）は、去る8月3日（月）に金沢クルーズターミナル会議室において、正副委員長会議を開催した。会議では下記の各議題について審議を行った。

〈審議事項〉

- 地区協会との意見交換会について
 - ・開催日程について
- 現場視察・研修会について
 - ・視察先及び実施時期について
- 工事現地検討会について
 - ・開催時期について
- その他



建築委員会

◎県土木部建築住宅課・営繕課等との意見交換会の開催

建築委員会（委員長 真柄卓司）の役員8名は、8月21日（金）、ANAクラウンプラザホテル金沢において、令和2年度の県土木部建築住宅課・営繕課等との意見交換会を開催した。県からは、鈴木 穰技監を含めた県土木・建築部局幹部5名が出席した。

真柄委員長と鈴木技監の挨拶に続き、畝本秀一参与より「今年度の県建築部局の事業概要について」の説明があり、その後、三谷浩二郎建築住宅課長より「今年度の建築・住宅行政について」、熊田康也営繕課長より「今年度の主な営繕工事について」、丸谷浩一技術管理室課長補佐より「営繕工事における注意点について」それぞれ説明があった。

各担当者の説明・報告の後、坂東久雄総務企画部会長より「建設業協会の提案事項」として

- 1) 低入札価格調査基準（最低制限価格）の範囲の改訂について
- 2) 発注時期の平準化について
- 3) 現場作成資料の軽減について
- 4) 現場経費率の充実について
- 5) 総合評価方式の運用について
- 6) 建築着工統計の推移について
- 7) 県有施設の計画的な修繕について

を提案し、鈴木技監、畝本参与より丁寧な説明を受けた。

最後に岡 昌弘副委員長の挨拶で閉会となった。



◎石川県公共建築事務連絡協議会の開催

建築委員会（委員長 真柄卓司）は、8月28日（金）に、県建築部局幹部職員と建築設計関係2団体の幹部役員による公共建築事務連絡協議会を、ANAクラウンプラザホテル金沢にて開催した。

主催者側の真柄委員長挨拶の後、県土木部の畝本秀一参与、県建築士事務所協会の小林正澄会長、県建築設計監理協会の中村賢一会長から挨拶を頂いた後、議題に沿って、初めに県土木部の畝本参与、



三谷浩二郎建築住宅課長、熊田康也営繕課長より今年度事業計画等の説明があり、引き続き各団体から提言が行われた。

県建築士事務所協会より、「新担い手3法に係る発注者の取り組みについて」、「設計監理業務の発注について」、「最低制限価格について」、「建築士事務所の管理研修会に対する知事指定について」、「住宅の耐震化支援制度の拡充について」、「委託業務の報酬（手数料）の改訂について」、県建築設計監理協会より、「業務報酬について」、「実施設計における基本設計からの未確定分などについて」、「改修物件の入札時の発注仕様書について」等の提言があった。

当協会からは、「施工条件の明確化及び適正な工期の確保について」、「BIMの導入や情報共有システムの導入について」、「新型コロナウイルスの影響について」、「県発注の躯体工事の単価について」等について要望説明の後、県側より各々の提出案件に具体的な回答を頂いた。

その後、懇談に移り、BIMの導入状況、新型コロナウイルスの影響・コロナ後の建築業界の在り方等について情報・意見交換がなされた。

最後に、岡 昌弘副委員長の挨拶で閉会となった。

土地改良委員会

◎全体会議の開催

土地改良委員会（委員長 岡田康晴）は、8月4日（火）にANA ホリデイ・イン金沢スカイにて全体会議を開催した。

全体会議は、石川県農林水産部より古西農林水産部次長以下3名、委員及び事務局57名が出席した。冒頭、岡田委員長の挨拶の後、古西農林水産部次長の祝辞で始まり下記事項について審議した。

1 事業報告について

土地改良委員会の令和2年度役員改選、前年度の事業報告、今年度の事業計画について報告・説明し意見を伺った。

2 県からの情報提供について

1) 「農業農村整備事業関係予算について」は、農業基盤課池田俊文担当課長から「県農業農村整備事業関係予算及び県内国直轄事業の今年度予算」について説明を受けた。

2) 「設計積算の改訂等について」は、農業政策課技術管理室池田千也担当課長から新型コロナウイルス感染症対策や積算基準等の改定等について説明を受けた。

3 意見交換

現在取りまとめ中の「施工実態アンケート調査」の中間報告を行うとともに、工事に係る要望等の今年度の方針・予定について意見交換を行った。



広報・研修委員会

◎企画部会の開催

広報・研修委員会（委員長 高田直人）の企画部会は、8月20日（木）午後1時から、石川県建設総合センターにおいて開催された。冒頭、高田委員長の挨拶が行われた後、下記事項について審議・報告が行われた。

1 協会報9月号について

事務局から、協会報9月号の編集計画が示され承認された。

2 研修所からのお知らせ

・令和2年度2級土木受験対策模擬試験講習の開催

・中小企業のリモートワーク入門講座の開催

について報告された。

3 その他

事務局から「広報等に関するアンケート集計」の途中経過について説明がなされたほか、協会報、グループウェア、ホームページ等各広報媒体による広報力の強化について協議が行われた。



建設青年委員会

◎北陸建設青年会議役員会並びに全国大会実行委員会の開催

北陸建設青年会議（会長 開 章夫（富山））は、8月5日（水）午後3時から金沢市内にて、北陸三県より委員13名、事務局3名出席のもと役員会並びに全国大会実行委員会を開催した。

開委員長挨拶の後、9月30日に開催される北陸建設青年会議総会について報告及び審議が行われた。

その後、北陸地方整備局 田中 創企画調査官にご出席を頂き、「国土交通行政の最近の話題」と題してご講演を頂いた。

続いて田中企画調査官にもご参加頂き、全国大会実行委員会を実施した。

実行委員会では全国大会担当県である富山県より、新型コロナウイルスによりWEB開催となる第25回全国大会の実施要項等の説明が行われ、配信コンテンツや配信方法等について議論が行われた。



安全・環境対策特別委員会

◎正副委員長会議の開催

安全・環境対策特別委員会（委員長 藤内拓朗）は、8月25日（火）に石川県建設総合センターにおいて、第2回正副委員長会議を開催した。会議では下記の各議題について審議を行った。

〈審議事項〉

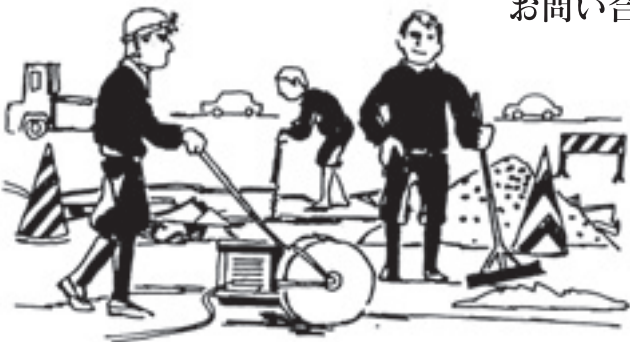
1. 防災等の安全に関する取り組みについて
 - 1) 事業継続計画（BCP）について
 - 2) 石建協の災害防災体制策定について
 - 3) 災害協定の見直しについて
 - 4) 災害備蓄品の確保について
2. 法令順守部会の取り組みについて
3. 建設環境部会の取り組みについて
4. 労働安全部会の取り組みについて
5. その他



不慮の災害事故発生にそなえて

全建協連総合補償制度 自動車保険

お問い合わせは・・・



石川県総合建設業協同組合

損害保険 ジャパン 株式会社
損保ジャパンパートナーズ株式会社

TEL 076-231-7787

FAX 076-231-7766

〒920-0919 金沢市南町5-20
中屋三井ビル2F

建設技術研修所

◎第42回測量コンテストの開催案内

第42回測量コンテストを、下記の要項により開催します。今年度も企業個人戦に高校生チームも参加予定です。また各地区協会代表による団体戦も行いますので各地区協会には代表チームの選定をお願いいたします。このコンテストはCPD・CPDS（4ユニット）対象予定です。

開 催 要 項

- ・ 名 称 第42回測量コンテスト
- ・ 目 的 測量の基礎技術について競い合い、技術の向上を目指すとともに親睦をはかる
- ・ 主 催 一般社団法人石川県建設業協会
- ・ 共 催 一般社団法人石川県測量設計業協会（講師・指導・審査の担当）
- ・ 開催日時 令和2年10月22日（木）午前10時～午後2時（小雨決行）
受付開始 9時30分～ 雨天の場合10月23日（金）に順延します
- ・ 開催場所 金沢市ものづくり会館 及び隣接 ふれあいゴルフ広場内
（金沢市栗崎町4-80-1 TEL：（076）255-1518）
- ・ 競技区分

競技区分	競技種目	参加チーム数
各地区協会代表による団体戦	水準測量	9チーム （各地区協会1チーム）
企業チーム・高校生チームによる個人戦	水準測量	約20チーム

- ・ 締 切 日 9月23日（水）
- ・ そ の 他 昼食をご用意いたします
- ・ 申し込み （一社）石川県建設業協会 建設技術研修所 担当：本多

TEL：（076）242-1161 FAX：（076）241-9258

E-mail：honda@ishikenkyo.or.jp

石川県土木施工管理技士会だより

維持管理セミナーの開催

石川県土木施工管理技士会（会長 鶴山庄市）は、8月21日（金）に石川県建設総合センター7階大ホールにおいて維持管理セミナーを開催した。

この講習会は、基礎から学ぶ道路（舗装）の維持管理をテーマに一般社団法人舗装コンサルタント協会理事（兼）技術委員長の小林 宏氏が講義を行った。

今回は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、通常の講師派遣のセミナーを取りやめて、土木施工管理技士会では初の試みとなるオンラインセミナーでの開催となった。56名の受講者は熱心に講義を受講していた。



業 界 時 報

人事異動に伴う新任挨拶

北陸地方整備局

本年8月1日付けで、国土交通省北陸地方整備局企画部長に着任した中野穰治氏が、8月21日（金）、（一社）石川県建設業協会を訪問された。県協会では、平櫻会長以下、副会長、常置委員会の委員長、事務局役員が出迎えた。中野企画部長からご挨拶をいただいた後、地域の実情や当面する問題点等を中心に懇談が行われた。近藤勝俊金沢河川国道事務所長が同行された。



中野穰治企画部長

令和2年
～交通マナーアップいしかわ～

秋の全国交通安全運動

期間 9月21日(月)～9月30日(水)

9月30日(水)は「交通事故死ゼロを目指す日」

運動の重点

- ◆ 子供を始めとする歩行者の安全と自転車の安全利用の確保
- ◆ 高齢運転者等の安全運転の励行
- ◆ 夕暮れ時と夜間の交通事故防止と飲酒運転等の危険運転の防止

石川県・石川県交通安全推進協議会

労働災害発生状況 ～建設業労働災害防止協会～

署別・業種別件数（令和2年分）

令和2年7月末 速報

業種別 署別	土木工事	建築工事	設備工事	計	前年同期	全産業
金沢監督署	4	(4) 14	11	(4) 29	(12) 35	② 330
小松監督署	5	(4) 9	1	(4) 15	(3) 17	124
七尾監督署	8	(2) 3	① 2	① (2) 13	① (5) 16	③ 66
穴水監督署	3	1	1	5	(1) 6	40
計	20	(10) 27	① 15	① (10) 62	① (21) 74	⑤ 560
前年同期	① 22	(21) 41	11	① (21) 74		⑤ 555

() 内は木建工事 ○内は死亡者数

令和2年度 建設工事受注高調（元請）

民 間

（単位100万円）

	土 木			建 築			計		
	令和2年度	令和元年度	%	令和2年度	令和元年度	%	令和2年度	令和元年度	%
5月分	91	410	22.2%	983	881	111.6%	1,074	1,291	83.2%
6月分	129	316	40.8%	1,145	2,211	51.8%	1,274	2,527	50.4%
7月分	262	224	117.0%	1,289	1,454	88.7%	1,551	1,678	92.4%
年度累計	932	1,135	82.1%	6,445	6,193	104.1%	7,377	7,328	100.7%
30年度累計		1,155	80.7%		9,836	65.5%		10,991	67.1%
29年度累計		2,186	42.6%		12,479	51.6%		14,665	50.3%

官 公 庁

	土 木			建 築			計		
	令和2年度	令和元年度	%	令和2年度	令和元年度	%	令和2年度	令和元年度	%
5月分	3,535	3,243	109.0%	984	568	173.2%	4,519	3,811	118.6%
6月分	4,789	4,127	116.0%	7,468	6,621	112.8%	12,257	10,748	114.0%
7月分	4,840	5,016	96.5%	1,819	1,267	143.6%	6,659	6,283	106.0%
年度累計	15,480	16,777	92.3%	10,475	8,830	118.6%	25,955	25,607	101.4%
30年度累計		12,320	125.6%		2,996	349.6%		15,316	169.5%
29年度累計		9,821	157.6%		3,905	268.2%		13,726	189.1%

合 計（民間＋官公庁）

	令和2年度	令和元年度	%		令和2年度	令和元年度	%
5月分	5,593	5,102	109.6%	年度累計	33,332	32,935	101.2%
6月分	13,531	13,275	101.9%	30年度累計		26,307	126.7%
7月分	8,210	7,961	103.1%	29年度累計		28,391	117.4%

会員の異動

今回届け出があったのは次の4件でした。

○変更

会社名	変更前代表者	変更後代表者	変更年月日
ダイド建設(株)	阿部 祐昌	田中 茂樹	令和2年6月25日
高田建設(株)	高田 正幸	中嶋 直暢	令和2年7月15日
辰村道路(株)	小坂 康明	後藤 好隆	令和2年7月20日

○退会

地区	会社名	代表者名	所在地	退会年月日
金沢	興南建設株式会社	南 眞次	金沢市小立野3丁目7-14	令和2年6月15日

なお、変更があった時点で届出頂くようお願い致します。

県協会からのお知らせ

令和2年9月行事予定

- 9月 1日(火) 石川県建設工事従事者安全健康確保計画検討会議 (石川県庁)
農政局長への着任表敬訪問及び施策提案 (北陸農政局)
- 2日(水) 石川県景観審議会 計画部会 (石川県庁)
- 3日(木) 加賀建設業協会との意見交換会 (加賀建設業協会)
小松能美建設業協会との意見交換会 (小松能美建設業協会)
- 4日(金) ドローン講習会
正副会長会議
- 5日(土) ドローン講習会 (金沢市七曲)
- 8日(火) 情報共有システム講習会 (珠洲建設業協会)
金沢建設業協会との意見交換会
白山野々市建設業協会との意見交換会 (白山野々市建設業協会)
- 9日(水) 情報共有システム講習会 (珠洲建設業協会)
羽咋郡市建設業協会との意見交換会 (羽咋郡市建設業協会)
鳳輪・珠洲建設業協会との意見交換会 (鳳輪建設業協会)
- 10日(木) 七尾鹿島建設業協会との意見交換会 (七尾鹿島建設業協会)
河北郡市土建協同組合との意見交換会 (津幡町内会議所)
2級土木施工管理技術検定試験(学科・実施)
受験対策(模擬試験講習)(～11日)
- 11日(金) 技士会 特別セミナー
北陸建設界の担い手確保・育成協議会石川県支部 (金沢河川国道事務所)
- 13日(日) 令和2年度(上期)建設業経理検定試験 (石川県建設総合センター)
- 14日(月) 会報編集委員会
- 15日(火) 中小建設業のリモートワーク入門(1日目)
県央農林安全対策協議会 安全パトロール (県央農林総合事務所 予備日9月24日)
全建 労働委員会(リモート会議)((株)江口組)
「北陸の建設技術」編集委員会 (北陸技術事務所(富山防災センター))
- 16日(水) 中小建設業のリモートワーク入門(2日目)
全国建産連正副会長会議(リモート会議)
- 17日(木) 広報・研修委員会 企画部会
土木委員会施工対策部会正副部会長会議
- 18日(金) ドローン講習会(～19日) (金沢市七曲)
- 23日(水) 農林合同セミナー (石川県地場産業振興センター)
- 25日(金) 登録解体工事講習
- 28日(月) 全国建産連 正副会長会議 (東京 ルポール麹町)
全国建産連 会長会議 (東京 ルポール麹町)

- 9月29日(火) 事務局打合せ
三県会長会議 (ホテル日航金沢)
- 30日(水) 土木委員会 総務部会・懇話会合同会議(予定)
北陸建設青年会議 役員会・総会(ホテル金沢)

令和2年10月以降の行事予定

- 10月 1日(木) 2級土木施工管理技術検定試験(学科・実施)
受験対策(模擬試験講習)(～2日) (珠洲建設業協会)
- 5日(月) 正副会長会議
常任理事会
- 7日(水) ゴルフ大会 (能登カントリークラブ)
- 8日(木) 建設技術報告会 (石川県地場産業振興センター本館)
- 14日(水) 土木委員会親睦ゴルフ大会(予定) (片山津ゴルフ倶楽部)
- 22日(木) 測量コンテスト(予備日:23日) (金沢市ものづくり会館)
- 26日(月) 北陸地区建設業協会地域懇談会 (ホテル日航金沢)
- 29日(木) 女性部会発会式 (ホテル日航金沢)
- 11月 4日(水) 東日本建設業保証 役員・参与懇談会 (東京 パレスホテル東京)
- 5日(木) 正副会長会議
登録解体工事講習
- 12日(木) 建設業経営講習会(総合評価)
- 13日(金) 地区協会研修会 (七尾市内)
- 16日(月) 全建協連専務・事務局長会議(東京 如水会館)
- 18日(水) 東日本石川協議会 (KKRホテル金沢)
- 20日(金) 土地改良委員会 現場研修会(予備日12月2日) (橋梁工事(門前町))
- 25日(水) 全建 全国会長会議 (東京 経団連会館)
- 27日(金) 建退共説明会
- 令和3年
1月18日(月) 協会・組合合同新年祝賀会 (ホテル日航金沢)

「協会報」への随筆等投稿(お願い)

- ①随筆文字数 400字詰め原稿用紙3枚(1,200字以上)
- ②投稿の期日 毎月25日頃(翌月号の編集締切り)
- ③協会報の発行 毎月1日発行
(毎月10日前後納入、会員送付)
- ④謝礼 投稿頂いた記事について薄謝贈呈

(注) お問い合わせは、
(一社)石川県建設業協会事務局広報担当
TEL 076-242-1161(代)内線40番

地区協会からのお知らせ

(一社)金沢建設業協会

《行事予定》

9月 1日(火) 土：役員会
3日(木) ゴルフ委員会
建：役員会
7日(月) 青：情報発信セクション
8日(火) 県協会土木委員会との意見交換会
15日(火) 青：幹事会
18日(金) 土木・建築 合同ゴルフ大会
24日(木) 建：市実務担当者との意見交換会
28日(月) 土：市実務担当者との意見交換会
30日(水) 第3回技術社員研修会

《お知らせ》

10月 2日(金) 監理技術者講習会
5日(月) 常任理事会
22日(木) 第1回現場責任者研修会

(一社)加賀建設業協会

《行事予定》

9月 3日(木) 県協会土木委員会との意見交換会
11日(金) 建友グリーン会

(一社)小松能美建設業協会

《行事予定》

9月 2日(水) 監理技術者講習
3日(木) 県協会土木委員会との意見交換会
12日(土) 梯川ゴミ拾いクリーンデー
22日(火) こまつ乗り物動物園参加協力

(一社)白山野々市建設業協会

《行事予定》

9月 8日(火) 県協会土木委員会との意見交換会

11日(金) 親睦ゴルフコンペ
28日(月) 理事会
29日(火) 石川土木総合事務所と意見交換会

河北郡市建協同組合

《行事予定》

9月10日(木) 県協会土木委員会との意見交換会

(一社)羽咋郡市建設業協会

《行事予定》

9月 1日(火) 監理技術者講習会
2日(水) 土木部会役員会
9日(水) 県協会土木委員会との意見交換会

《お知らせ》

10月下旬 農林工事安全パトロール (予定)

(一社)七尾鹿島建設業協会

《行事予定》

9月10日(木) 県協会土木委員会との意見交換会

(一社)鳳輪建設業協会

《行事予定》

9月 9日(水) 県協会土木委員会との意見交換会
(奥能登土木委員会)

(一社)珠洲建設業協会

《行事予定》

9月 1日(火) 監理技術者講習会
8日(火) 情報共有システム講習会 (～9日)
9月中旬 雇用対策部会

関係機関からのお知らせ

石川県総務部税務課より

全国不正軽油撲滅強化月間について ～石川県不正軽油撲滅対策協議会・石川県からのお知らせ～

10月は全国不正軽油撲滅強化月間です。

不正軽油(※)は、刑罰をともなう重大な犯罪です。不正軽油の製造、販売、使用はもちろん、不正軽油に使用されることを知りながら材料を提供・運搬した人、不正軽油を製造する場所を提供した人なども重い罰則が適用されます。

不審な業者や施設などの、不正軽油に関する情報をお寄せください。

※「不正軽油」とは、主に灯油やA重油を不正に混ぜて、軽油と称して流通しているものです。

不正軽油は、軽油引取税の脱税にとどまらず、環境汚染の原因にもなっています。

また、石油製品販売業、運輸業、建設業等の公正な市場競争を阻害します。

フリーダイヤル 0120-797623 (なくろーふせい)
ファックス番号 076 (225) 1275
メールアドレス keiyu110@pref.ishikawa.lg.jp
ホームページ www.pref.ishikawa.lg.jp/zei/huseikeiyu/



石川県土木部監理課より

令和2年度 CPDS／CPD 認定講習会・現場研修等（県主催）の開催予定一覧表

令和2年7月末時点

番号	講習会・現場研修名称	開催場所	内容	単位	担当部署	開催日
1	自立循環型住宅への設計ガイドライン講習(温暖地版)	県庁会議室	施主への助言を含めた、省エネ住宅の新築に関する講習会	3	温暖化・里山対策室	R2.8.5
2	自立循環型住宅への設計ガイドライン講習(改修版)	県庁会議室	施主への助言を含めた、省エネ住宅の改修に関する講習会	6	温暖化・里山対策室	R2.8.6
3	ICT活用研修会(基礎研修)	のと里山空港会議室	ICT施工の基礎を学ぶ研修	2	監理課技術管理室	R2.8.27
4	ICT活用研修会(基礎研修)	コマツ栗津工場	ICT施工の基礎を学ぶ研修	2	監理課技術管理室	R2.9.9
5	被災建築物応急危険度判定士認定講習会	県庁会議室	被災建築物応急危険度判定士の認定のための講習会	3	建築住宅課	R2.9 下旬
6	吉野下通常砂防工事ICT建設機械による掘削工事現地研修	白山市吉野地内	砂防工事におけるICT工事の見学	1	石川土木総合事務所	R2.9 ～10月頃
7	ICT活用研修会(専門研修：3次元設計データ作成編)	コマツ栗津工場	ICT施工における3次元設計データ作成方法を学ぶ研修	2	監理課技術管理室	R2.10.8
8	耐震リフォーム達人塾(アドバンスコース)	県庁会議室	低コスト工法の解説と演習	6	建築住宅課	R2.10.16
9	耐震リフォーム達人塾(施工編)	金沢産業技術専門学校	低コスト工法の施工演習	4	建築住宅課	R2.10.17
10	被災建築物応急危険度判定士スキルアップセミナー	県庁会議室	被災建築物応急危険度判定士のスキルアップセミナー	2	建築住宅課	R2.10 中旬
11	ICT活用研修会(専門研修：施工準備実践編)	コマツ栗津工場	ICT施工における実機の施工準備・操作、施工計画書の作成を学ぶ研修	2	監理課技術管理室	R2.10.29
12	南加賀道路(橋梁上部工架設)の現場研修	加賀市熊坂町地内	北陸本線横断部の橋梁上部工架設状況の見学	2	南加賀土木総合事務所	R2.10
13	二級河川犀川広域河川改修工事(普正寺河道掘削工)現場研修	金沢市普正寺町地内	台船による河道掘削工ICT施工状況の見学	2	県央土木総合事務所	R2.10
14	建設業者のための独占禁止法講習会	調整中 (金沢市内)	独占禁止法が規制する不当な取引制限等について	2	監理課	R2.10月頃
15	建設業者のための独占禁止法講習会	調整中 (輪島市内)	独占禁止法が規制する不当な取引制限等について	2	監理課	R2.10月頃
16	ICT活用研修会(専門研修：3次元測量・出来形管理編)	コマツ栗津工場	ICT施工における3次元測量、出来形管理を学ぶ研修	2	監理課技術管理室	R2.11.4
17	一般県道串加賀線(地盤改良工)の現場研修	加賀市大聖寺敷地内	深層混合処理工の施工状況の見学	2	南加賀土木総合事務所	R2.11
18	石川県被災宅地危険度判定士講習会	県庁会議室	擁壁等を含む宅地の被災判定に関する講習	2	建築住宅課	R2.11月頃
19	二級河川動橋川広域河川改修工事(旧堤撤去工)現場研修	加賀市動橋町地内	ICT施工(河川土工)	1	南加賀土木総合事務所	R2.12
20	マンション管理基礎セミナー	地場産業振興センター	マンション管理の基礎的な知識に関するセミナー	2	建築住宅課	R3.2月頃
21	橋梁上部工現場研修	羽咋市上中山町地内	上中山橋上部工現場研修	2	中能登土木総合事務所	R3.2月頃

※各講習会の詳細については各担当部署にお問い合わせ願います。

※7月31日、グループウェア掲示板でお知らせしたものです。